

件名	放射性固体廃棄物の敷地外への搬出（平成28年度年間計画）
通報日	2016年3月28日，29日
概要	<p>柏崎刈羽原子力発電所平成28年度放射性固体廃棄物（低レベル放射性廃棄物）の搬出（輸送）計画は別紙のとおり。</p> <p>別紙「平成28年度 低レベル放射性廃棄物輸送計画」</p>

## 平成 28 年度 低レベル放射性廃棄物輸送計画

## 1. 低レベル放射性廃棄物輸送計画

## (1) 輸送時期、輸送数量等

輸送 時期	輸送数量	輸送容器型式・個数	搬出元	搬出先
平成 29 年 3 月	ドラム缶 1912 本	LLW-2 型 239 個	柏崎刈羽原子力発電所	日本原燃株式会社

(注) 輸送時期は変更になることがあります。

## (2) 輸送方法

発電所からむつ小川原港までは海上輸送、その後、むつ小川原港から同じ六ヶ所村内の日本原燃（株）低レベル放射性廃棄物埋設センターへは陸上輸送を行う。

## (3) 輸送における安全対策等

- ・低レベル放射性廃棄物は、国の技術基準に適合した専用の容器に収納し、輸送する。
- ・輸送にあたっては、「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」等の関係法令を厳守し、常時安全を確認しながら実施する。
- ・輸送物の放射線量は、法令基準値を十分下回っており、問題はないが、放射線の厳格管理を図るため、放射線技術者が同行する。

参考 1：輸送容器鳥瞰図

以上

### 輸送容器鳥瞰図

